

受付	個人質問	第	号
	令和 年 月 日	時	分

## 一般質問＜個人＞発言通告書

令和3年2月8日

長久手市議会議長 殿

長久手市議会議員 山田けんたろう<sup>⑩</sup>

会議規則第59条第2項の規定により下記のとおり通告します。

	質問事項及び要旨	備考
1	<p><b>誰もがいきいきと安心して暮らせるまちについて</b></p> <p>(1) 新たな住宅セーフティネット制度について            ア 2017年の法改正により、同年10月から新たな住宅セーフティネット制度が施行されたが、本市の取組みはどのようなか。            イ 現在の住宅確保要配慮者への居住を含む包括的な支援体制はどのようなか。            ウ 住宅確保要配慮者が安心して暮らすことができるよう居住支援団体、不動産関係団体と連携した居住支援体制の構築及び、市や社会福祉協議会等の関係部署含めた強く円滑な支援体制を構築しないか。</p> <p>(2) ひきこもり、不登校について            ア 直近の個別訪問調査の結果でひきこもりの現況はどのようなであったか。            イ 調査からみえた現況と課題はどのようなか。            ウ 今後の支援について市の取組みはどのようなか。            エ 生活支援サポーターとの連携について現況はどのようなか。            オ 市内の児童、生徒のひきこもり、不登校の現況はどのようなか。</p>	

	<p>カ 大学連携をいかした児童、生徒のひきこもり、不登校支援について市の考えを伺う。</p> <p>(3) 行政改革の重要課題事業の第3弾の一つである、交通弱者の移動支援「障がい者タクシー料金助成金（タクシーチケット）等」の見直しについて市の方針を伺う。</p>	
2	<p><b>あえて歩いてみたくなるまちについて</b></p> <p>市は、リニモ、バス、タクシーの各事業者やN-バス、N-タク（実証実験）の公共交通の連携、補完によって利便性の高い公共交通体系を目指し、現在も取り組んでいる中であるが、全国においても同様に各公共交通の連携、補完によって利便性の高い公共交通体系を目指す取り組みが動き出している。</p> <p>愛知県は、愛・地球博記念公園(モリコロパーク)で2022年秋の開業を目指すジブリパークへのアクセスに役立てるため、国が全国への普及に取り組んでいる次世代移動サービス MaaS（マース：Mobility as a Service）の実証実験をジブリパークへのアクセスに関わるバス、タクシー、名古屋市営地下鉄、リニモ等の各事業者と協力し名古屋市をはじめ本市を含む近隣市で行うと発表した。</p> <p>(1) 本市は、N-バス等、MaaS の実証実験に関わるか。  (2) これを機に、市内の公共交通の利便性の向上を図るため、MaaS を公共交通ネットワークの構築にいかし、市民の新たな移動手段の確保、外出の促進の一助としないか。  (3) 瀬戸市の山口地区では、まちづくり協議会、自治会、地区社会福祉協議会が中心となり、地域独自の送迎支援、買い物支援（やまぐちの孝行息子）の実証実験を本年1月から開始したが、本市の考えを伺う。</p>	
3	<p><b>市内の飲食店等事業者の支援について</b></p> <p>(1) 今後、市内の飲食店等事業者に対して市独自の支援や応援を行う考えはあるか。  (2) 今後、新型コロナウイルス感染症の感染状況の動向を注視し、時期を考慮したうえで、市内の飲食店等事業者の支援、応援をするため、市商工会や市観光交流協会と連携しスタンプラリーやマルシェを行わないか。</p>	